

ふれあい通信

いずみ

平成21年6月15日発行

9号

発行
社会福祉法人 いずみ会
秋田市泉菅野二丁目17番11号
TEL.018-896-5880



誰でもできる
新型インフルエンザ対策

秋田市保健所理事

佐賀 正美

今、私どもは、人から人への感染が広がっている新型インフルエンザに不安をつのらせています。

日本では、インフルエンザに対する免疫がない若い人を中心に、感染が広がっております。他人にうつさないように「体調の悪い人は、人が大勢集まるところに行かない」「どうしても人と接しなければならぬ場合は、マスクを着用する」「このような基本的なマナーを守りあうことで、医療機関での混乱を避けることができます。

今回のインフルエンザの感染力は、弱毒性であり、見通しとしては沈静化の兆しがあります。しかし問題は、ウイルスの生存に有利な秋冬にさらに大きな流行が起きているのではないかと危惧されていることです。自分の身を守るために新型インフルエンザへの対応を学びたいと思います。

秋田市保健所では、予想される患者数の増大にともなう、相談体制の整備や医療従事者の確保、重症化するリスクの高い人たちへの対策に具体的な取り組みが求められています。「冷静に、迅速に」をモットーに市民の皆様への適切な情報提供と予防策の周知に努めております。

安易な楽観は禁物です。社会福祉施設に生活する皆様は「油断することなく、日々の手洗いやうがい、マスクの着用、そして冷静な行動」を心がけて、新型インフルエンザの猛威から自分を守ってくださいよう願っています。

趣味の時間

リンデンバウムいずみデイサービスセンター

デイサービスでは、皆で行うレクリエーション活動の他に、午前・午後の空き時間を利用して、個々に好きなことを楽しむ趣味の時間を作っています。



内容は、手芸・園芸・書道・麻雀など様々です。私たち職員も、皆さんの多趣味ぶりに驚かされています。利用者の皆様が、得意なことや興味があることを發揮できる場所として、デイサービスをぜひ活用していただければと思います。手芸活動では、早くも今年の「地域ふれあいまつり」に出展する作品やバザーに出す物作りにはげんでいます。楽しみにして下さいます。また、デイサービスの壁には、皆さんの力作を飾っておりますので、ぜひご覧下さい。



お花見バスツアー

ケアハウススプリングビル

前日までの雨で心配していた天気も晴天に恵まれ、参加者は心弾ませ、バスに乗り込みました。二百種二千本の桜を誇る「日本国花苑」に到着すると、八重桜が満開でした。思い思いに散策し、「生まれて初めて見た」と、珍しい品種の白い桜を興味深げに眺めている姿も見られました。

桜を満喫した後は、ブルームesseで、色とりどりのチューリップが一面に広がるレストランでの昼食です。



お花見ドライブで笑顔も満開
みんなでピース!

参加者の皆様には、すばらしい景色を観ながらの食事でも、心もおなかも満たされた一日になったと大変喜んで頂きました。

作業工賃増加への取り組み

障害福祉サービスセンター

障害福祉サービスセンターの就労継続支援事業では、施設内清掃、クリーニング業務、喫茶営業、海苔・菓子箱や袋折り作業などを通じて就労につなげる支援を行っています。

今後も県平均支給額を上回る作業工賃を支給できるように、さらに月額1万1千円以上を目標工賃として推進してまいります。また、ペット



シール貼りと袋折り作業

ボトルの洗浄作業を取り入れることも検討しており、更なる工賃増を目指していきたくと考えています。

つきましては、皆様方の周囲で簡単な作業の紹介、体験実習の受け入れ、作業要員の募集をして下さる企業等

があれば、ぜひ、お知らせ下さい。利用者の工賃増に繋げていき、自立に向けた支援を行いたいと思っています。

大好き! こども園 ウォーキングロード

こども園では、お天気が良い日には、よくお散歩に出かけます。ウォーキングロードは、季節の草花など自然に恵まれ、子ども達の心をときめかせ散歩コースとしてだけでなく、遊び場としても最適な場所です。

誰が一番大きいつくしを探せるか競走したり、石で道に絵を描いたり、小さな虫を見つけては追いかけて「アリさん、お散歩してるの?」など話しかけたり自然との触れ合いを楽しんでいます。

また「こんにちは。」「かわいいね。」など地域の方々が優しく声をかけてくださる事も多く、「あのね、あのね。」とすぐに仲良しになって、皆さんとのおしゃべりを楽しんでいます。

これからも「うれしい/楽しい/ビックリ/」の発見や感動を、子ども達と二緒に感じていきたいと思っています。



楽しいお散歩! 不思議がいっぱい

学校で開催した時の様子



お問い合わせ TEL
018(896)5960



開催について、
少人数でも受け付けておりますので、詳細についてはお気軽に当センターまでお問い合わせください。

「認知症サポーター」とは、認知症を理解し、認知症の方やその家族を見守る「応援者(サポーター)」です。厚生労働省で行われている「認知症を知り地域をつくる10ヶ年」キャンペーンの二環で、全国で百万人のサポーターを養成することを目指しています。

これまで当センターでは、地域の町内会や職域団体、学校等の6ヶ所の方々へ講座を開催してきました。

「認知症サポーター」とは、認知症を理解し、認知症の方やその家族を見守る「応援者(サポーター)」です。厚生労働省で行われている「認知症を知り地域をつくる10ヶ年」キャンペーンの二環で、全国で百万人のサポーターを養成することを目指しています。

「認知症サポーター養成講座」を開催しております。

認知症サポーター養成講座

泉地域包括支援センターリンデンバウム

泉地域包括支援センターリンデンバウム

デンバウムでは、平成20年度より

地域の皆様のご要望に応じて

「認知症サポーター養成講座」を

開催しております。

退任・新任のごあいさつ

退任にあたり



特別養護老人ホーム
リンデンバウムいずみ

元 施設長
鎌田 眞里子

平成16年3月から5年3ヶ月いずみ会でお世話になりました。医療の現場から初めて福祉分野に来て、範囲が広く奥が深い福祉に戸惑うことばかりでした。利用者やスタッフ等多くの方々に助けられ、本当に充実した時間を過ごすことができました。

平成19年には開設7周年を記念し、「福祉の街泉」に竿燈をあげる事ができました。地域の皆様や多くの方々のご協力をいただき心より感謝いたします。今後のいずみ会の発展をご祈念申し上げます。

新任にあたり



特別養護老人ホーム
リンデンバウムいずみ

副施設長
小林 明子

4月1日から特別養護老人ホームリンデンバウムいずみに赴任し、6月より鎌田施設長の後を引き

継ぎ勤務しております。福祉・介護分野の理解を深め、「利用者本位」「自己研鑽」「地域福祉貢献」といういずみ会の3理念の実現のために、利用して下さる方々の生き方や生きてきた道程を尊重したケアの提供に尽力したいと思っております。同時に、専門性のあるケアを提供できているという自信と誇りを職員一人ひとりが抱ける施設づくりを大切にしたいと思っております。どうぞよろしく願います。

新任にあたり



ウェルビューいずみ
障害福祉サービスセンター

施設長
佐々木 宏幸

4月1日付で施設長を拝命いたしました。もとより微力なことに加え、制度が不安定な状況に緊張と戸惑いの毎日です。今改めて「自分に何ができるのか」と問い直してみるときに、「問題解決の答えは利用者(家族)が持っている」という社会福祉援助技術の原点を思い出します。制度に耳を傾ける前に利用者の心に我が心を傾けることを大事にしながらスタッフと共に歩みを進めていきたいと思っております。皆様よろしく願います。

社会福祉法人
いずみ会
「理念」

1 私たちは利用者や家族の気持ちやニーズを尊重し、ニーズに応えられる施設をめざします

2 私たちは豊かな知識を身につけ、質の高いサービスを提供できる施設をめざします

3 私たちは地域とともに力を合わせ、地域福祉に貢献できる施設をめざします

いきいきスタッフ紹介

リンデンバウムいずみホームヘルパーステーション 明るいステーションの先輩をお手本に元気に頑張っています。この明るさを利用者にお届けできるように心がけています。



(上左より)進藤恵利子、藤原真紀子、山口康子、加賀谷真弓、松橋幸子、鎌田文子(事務員)
(下左より)伊藤和子、京野文子、熊田鈴子、利部敦子、真坂あさこ

リンデンバウムいずみケアプランセンター



ひろし
金野大志

今年2月より勤務しています。金野大志と申します。よろしく願います。



田中理沙、石川 聡

毎日利用者の皆様の訓練を支援しています。不慣れな面も多いと思いますが、よろしくお願いいたします。

ウェルビューいずみ 障害福祉サービスセンター 自立訓練事業



山本 修

シヨートステイとデイサービスの送迎を担当しています。安全運転を心掛けますので、よろしくお願いたします。

リンデンバウムいずみ 送迎員



松岡美幸、北林 薫、佐々木靖子、西鳥羽 諒



笑顔を大切に、皆様が安心して生活できるような努めています。これからもよろしくお願いたします。

特別養護老人ホームリンデンバウムいずみ



原田純子、佐々木すがの

利用者の皆様や先輩達から、いろいろと教えて頂きがんばりますので、宜しくお願いたします。

リンデンバウムいずみ デイサービスセンター



(上左から) 藤本三浦 一関 美希、(下左から) 安達佐藤 山田 沙紀、由佳 雅子

明和会院内 こども園

6名で明和会院内こども園の24時間保育をしています。子どもたちの人数も増えてきて、毎日かたてもにぎやかです。子どものパワーに負けないように日々最高の笑顔で頑張っています。



伊藤澄香、川上 舞、島本 恵

子どもたちの輝く瞳とみなぎる力に包まれ感激しています。スマイル・スマイルで頑張ります。



渡部真理子、佐藤 基

ウェルビューいずみ こども園



大倉育子、須田咲子

デイサービスでこれからもがんばっていきます。よろしくお願いたします。

ウェルビューいずみ 老人デイサービスセンター



太田 由紀

4月中旬より勤務しております。不慣れな点も多いと思いますが、日々勉強しながら頑張っていますので、よろしくお願いたします。

ウェルビューいずみ 障害者就業・生活支援センター



5月25日から週3回(月・水・金)夕方6時~7時30分
7月21日からは
毎晩練習6時~7時30分

練習会場はウェルビューいずみ交流プラザ「泉の夏まつり」「秋田竿燈まつり」に全員参加をめざします。

いずみ竿燈会事務局
福祉総合施設ウェルビューいずみ
☎01889662277

ドッコイショ、いずみ竿燈会
小若こども教室始まる

泉学区30周年の節目の年に、泉学区30周年を祝う会の実行委員会から絆纏や提灯一式をいただきました。また、文化庁(委託事業)の(財)伝統文化活性化国民協会から「ドッコイショ/いずみ竿燈会小若こども教室」開催の助成もあります。この教室で学んだことを「泉の夏まつり」や「秋田竿燈まつり」を通じてみんなの前で発表します。教室への参加は無料です。

topic 横浜開港150周年
さをり織りつなぎりー

1月26日の冬真つ盛りの日に、ウェルビューいずみを会場に「さをり織りリレー」が行われました。このリレーは、北海道・青森・岩手の皆さんが織り重ねたものに、さらに織り継いでいくものです。完成すると100メートルの布になります。7月4日から10日間、横浜開港150周年会場に飾られます。



ウェルビューいずみ 交流プラザ

交流プラザでは、この様な行事を開催しております。

- 6月24日 笹巻き伝承の集い
- 7月15日 フラダンス「グランマーズ」
- 7月25・26日 泉の夏まつり~竿燈演技~
- 8月3~6日 秋田竿燈まつり「いずみ竿燈会」出場
- 10月4日 地域ふれあいまつりと収穫祭(仮題) 展示と発表 秋田ムジークプラス演奏等
- 12月16日 チェロ・バイオリン・ピアノ演奏会
- 1月13日 小正月 餅つき
- 2月17日 秋田ヤートセ「わけもん」

編集後記

メキシコで発生した新型インフルエンザが国内で感染拡大しているのが気がかりです。そんな中、面白い話題の多い紙面づくりを意識しました。これからも、笑顔の絶えないサービスを心掛けていきます。

木曾 弘樹